

事業報告書様式

- 1 様式1
(施設概要、指定管理者概要)
- 2 様式2
(管理運営体制(事業計画書様式2)の報告、利用促進・市民協働等(事業計画書様式3)の報告、維持管理(事業計画書様式4)の報告)
- 3 様式3
(有料施設利用回数・人数・稼働率(月別)・利用料金収入実績、令和7年度公園利用状況)
- 4 様式4
(令和7年度修繕実績)
- 5 様式5
(令和7年度増減備品一覧)
- 6 様式6
(苦情要望対応報告、事件・事故・災害対応報告)
- 7 様式7
(利用者アンケート結果)
- 8 様式8
(研修実施報告)
- 9 様式9
(無料事業実施報告一覧(自主事業含む)、有料事業実施報告一覧(自主事業含む))
- 10 様式10
(業務の第三者委託実績)
- 11 様式11
(収支報告書(指定管理事業のみ))
- 12 様式12
(運営目標・実績報告)

(事業報告書様式1)

1 施設概要

公園名	今井の丘公園
所在地	横浜市保土ヶ谷区新桜ヶ丘一丁目 42 番
公園面積、公園種別	18,550 m ² (近隣公園)
主な施設	分区園 (個人農園)、協働農園、倉庫棟、トイレ 多目的広場、児童広場、芝生広場、梅林、樹木など
特徴	既存の公園を拡張し、分区園を付けた農園付公園
公園開園日	1994 年 3 月 25 日

2 指定管理者概要

指定管理者名	アライグリーン株式会社
代表者名	荒井 隆佑
所在地	横浜市港南区日野南 4 丁目 3-5
指定管理期間	2022 年 4 月～2027 年 3 月
現指定管理者管理運営開始日	2017 年 4 月 1 日

(事業報告書様式2)

1 管理運営体制 (事業計画書様式2) の報告

令和7年度の人員の配置計画に基づき、最高責任者 (1名)、公園管理責任者 (1名)、担当職員 (1名)、現地職員 2 名 (週 5 回) で管理運営体制を行いました。 現地職員は、協働農園を活用した収穫体験の来園者対応に加え、日常巡視・清掃・草刈等を行い、園内施設の破損箇所や火遊び等発見した際には、早期対応などのきめ細やかな公園管理・運営を行いました。 本社では職員全員で情報を共有し、イベント開催時や現地職員不在時の要望、事件発生時は現地で早期対応を行い、公園利用者が快適で使いやすい公園管理を心がけています。 直営職員の緑地管理部は定期的な草刈・刈込・剪定に加え、梅雨入り前や台風の接近前後は園内の樹木を点検し、事前に危険な箇所があれば伐採等を臨時で行いました。工事は、日常巡視や公園点検時に発見した公園施設等の破損箇所等を早期対応し、公園利用者が安心・安全で快適に過ごせる公園運営を行っております。

2 利用促進・市民協働等（事業計画書様式3）の報告

現地職員の営農相談（随時）に加え、利用者改選時にアンケート調査を行い、希望者全区画については、4月上旬に無料耕耘及び土壌改良を行い、秋冬野菜植付け前には、各区画へはまっこユーキの無料配布行いました。専門家を招いた栽培相談会は、5月・10月に開催し、分区園利用者の支援に努めました。

協働農園や花壇は、当社が設立した公園ボランティア（グリーンパル）が中心となり、野菜や花の種まきや苗の植付けなどから収穫等までの管理を行い、収穫時には収穫参加募集者と共に収穫を行いました。また、近隣保育園の園児を招いたサツマイモの収穫祭にもボランティア（グリーンパル）メンバーに参加いただき、様々な世代が交流できる場として活用しました。

協働農園では、予約不要の野菜の収穫や花の摘み取り体験を通年で実施し、子どもから大人まで150名を超える参加があり、夏はジャガイモやミニトマト・キュウリ晩秋から冬にかけては、ダイコンやブロッコリー、春はかき菜などの収穫体験をしていただき、子どもから大人まで幅広い方に大変好評でした。

3 維持管理（事業計画書様式4）の報告

公園の基本管理（巡視・清掃・草刈）は、公園来園者がいつも快適に過ごせるよう水準の回数を超える回数を実施しました。

新型コロナウイルスの5類移行後も感染防止対策として、利用頻度の高い手すりなどのアルコール消毒や、週3回以上の定期巡視では公園のエリアごとの特性に合わせた独自の巡視チェックシートを基に、気づいた点等の詳細を記載し、草刈の実施箇所や枯木・枯れ枝の撤去箇所、施設の小破修繕が必要な箇所などは、本社の緑地管理部や工事事と連携して速やかに対応しました。

本年度は、職員巡回時に不審者との遭遇と、職員不在時の夜間に火遊びと思われる燃えカス跡が1件発生し、発見後は速やかに関係各所へ連絡等を行うとともに、地域派出所の警察官をお願いをして、夜間や職員不在時の公園巡回を強化していただいています。

（事業報告書様式3）

1 有料施設利用回数・人数・稼働率（月別）・利用料金収入実績 ※有料施設がある場合のみ該当

分区園利用実績（全70区画）

令和7年4月～令和8年3月（1年契約） 70区画×¥13,000 = ¥910,000-（稼働率100%）

（事業報告書様式4）

令和7年度修繕実績（※指定管理者が実施したもののみ記入）

修繕年月日	修繕箇所	金額 (単位:円)	委託業者名または 直営かの記載
2025/04/09	野外卓・木製ベンチ研磨・塗装	40,000	直営
2025/06/18	公園灯ランプ交換・点灯状況確認	55,000	光洋電設(株)
2026/03/28	残渣置場階段補修	5,000	直営
合計		100,000	

（事業報告書様式5）

令和7年度増減備品一覧（※指定管理者が購入・廃棄したもののみ記入）

増減ありません。

（事業報告書様式6）

苦情要望対応報告

	年月日	内容	対応結果
1	2025/05/01	分区分利用者から、当社へ電話があり、「自分の畑に畝がつくられている。誰か勘違いしているのではないか？」との申出がありました。	個人情報管理者がGW休暇中のため、休暇明けの5/7に周辺区画全員に電話連絡をして確認したところ、全員が間違っていないことを確認。連絡者へ状況を報告したところ、GW期間中に間違えた利用者から通報者へ間違えた旨の申入れがなされ解決していたことを弊社に連絡し忘れたとのことで、解決していたことを確認しました。
2	2025/05/14 2025/05/19	分区分利用者から当社へ電話があり、「早朝頃に畑の作物の盗難があったため、作物が取られないように畑周辺にフェンスもしくは鍵付き柵等を設置・防犯カメラの設置など具体的な盗難対策をしてほしい」との申出がありました。 (5/19にも再度申入れがメールで有り)	現在の対策として、公園内のポスター掲示・職員巡回時の見回り、警察の夜間等巡回を説明しました。横浜市に後日要望を伝えることしましたが、利用者から北部公園へ直接要望するとの申入れがありました。 北部公園へ要望を伝えるとともに、公園内に掲示しているポスター内容を変更して再度掲示を行いました。

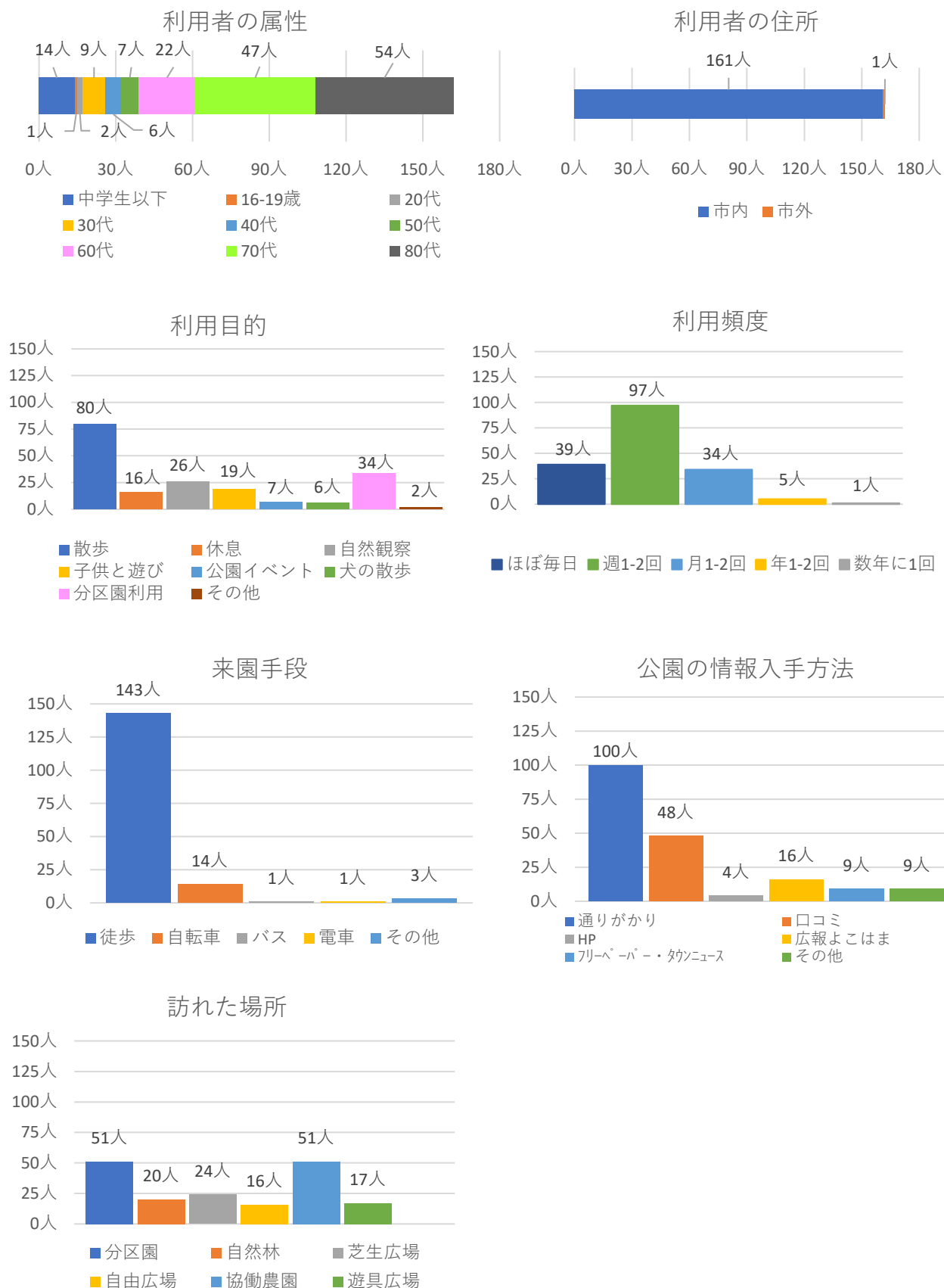
事件・事故・災害対応報告

	年月日	内容及び被害	対応結果
1	2025/08/25	10：40分頃、藤棚付近を現地職員が巡視中にパーカーに短パン姿の男性が背後にいました。木陰で休憩すると思い、巡視を継続していたところ、梅林エリアの階段付近で再び男性と遭遇し、現地職員に向かって無言で下半身を露出しました。現地職員が「通報しますよ！」と注意したところ、南側出入口から住宅街へ逃走したため、追跡を断念し、警察へ通報し、発生状況及び不審者の特徴等を警察へ伝えました。	現場検証後、北部公園へ状況を報告しました。警察へ不審者発生情報の登録を依頼し、巡回時の園内状況などの情報提供を依頼しました。 事件発生後は、公園内に不審者を発見したら通報するようポスターを掲示しました。

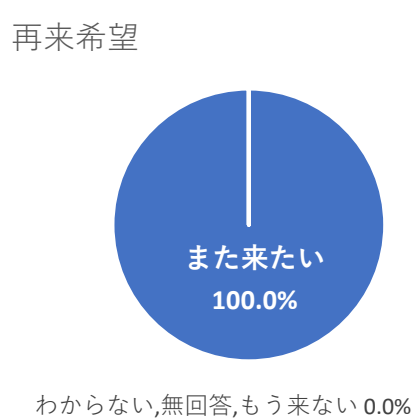
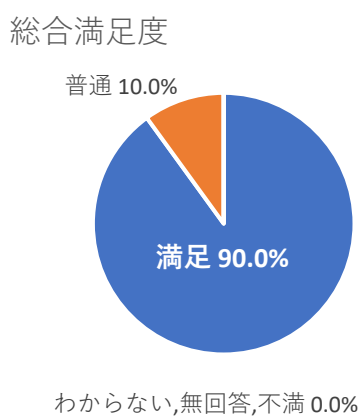
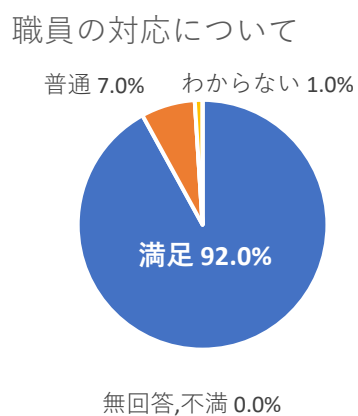
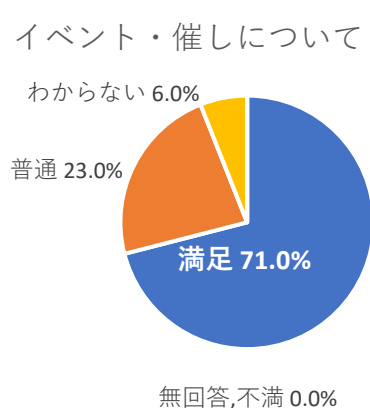
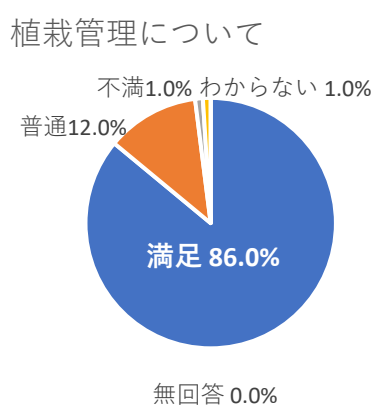
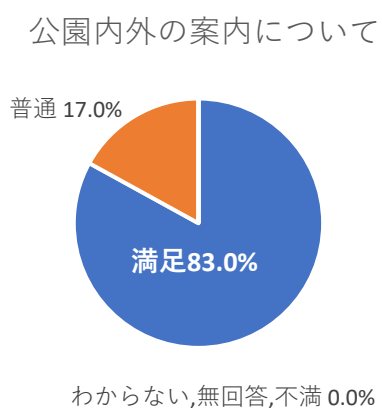
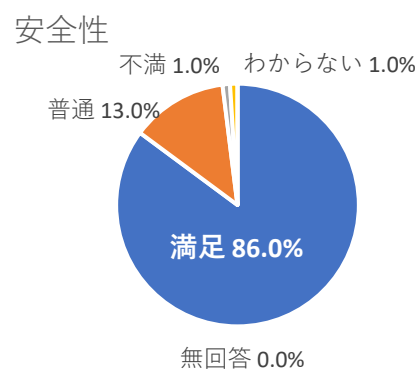
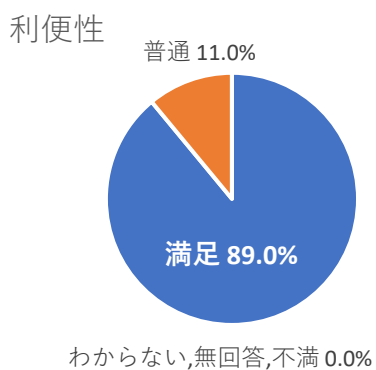
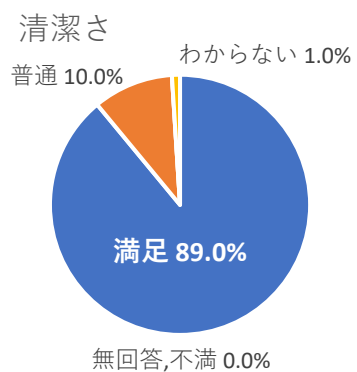
2	2026/02/02	10：30 分頃、梅林横階段の山頂付近を現地職員が巡回中、「たき火跡がある」との一報を本社に報告し、本社職員は消防と警察へ通報を指示し、北部公園へ一報を口頭で連絡してから公園へ急行しました。 現場検証を行い、消火もしくは引火して脱ぎ捨てられた残置物（ジャンパー）はあったものの、コンクリート製階段には焦げ跡以外燃えカスなどはほとんどなく、公園内の他施設等の延焼もないため、事件性は低く、消防・警察とも「非放火」として扱うとのことでした。	警察（近隣派出所）に夜間等の巡回を引き続きお願いをするとともに、巡回結果の情報提供を依頼しました。
---	------------	--	--

(事業報告書様式7)

利用者アンケート・満足度結果 (令和7年4月～令和8年3月 162名実施)



満足度調査



【今後やってほしいイベントや講習会について（イベント実施時のアンケートより）※要望のみ抜粋】

- ☐ 栽培勉強会を春夏秋冬に実施してほしい
- ☐ 野菜の収穫体験を継続してほしい
- ☐ 野菜の直販をしてほしい
- ☐ 野菜を使った料理教室
- ☐ 焼き芋大会や餅つきなど季節のイベント
- ☐ 子供と一緒に参加できるイベントの開催
- ☐ 花摘みや田植えなどの体験イベント
- ☐ 農産物・肥料・めずらしい野菜苗の販売
- ☐ 犬のしつけや生き物との生活についての教室

【イベント実施時等の自由意見 ※要望のみ抜粋】

- 畑の使用者以外（子供たち）、入れないように看板等の設置を検討してほしい
- イベント参加申し込みを FAX でも対応してほしい
- （協働農園・分区園共に）畑をもっと広くしてほしい
- 蛇口にホースをつけて水まきをしたいので、ルール・使い方を定めてほしい
- 公園内のスタッフを増員してほしい
- 芝生広場など、草が長くなったら草刈をもっと早くもしくは回数を増やしてほしい
- 利用者倉庫の出入口の鍵が固いので、注油してほしい
- 注意看板があるにも関わらず、畑の作物が折られたり、掘り返されたりするので対策をしてほしい
- 丘側の畑のうち、神社側と倉庫側では日照に差が生じるので、神社側は料金を安くしてほしい

（事業報告書様式8）

研修実施報告

	実施日	研修名	参加人数	内容及び効果
1	04/01	個人情報保護研修	12 名	個人情報となる内容や扱う場合の注意点や職場でのセキュリティ対策等について学ぶ。
2	月 1 回	安全衛生教育	12 名	伐採・剪定作業中の事故防止などの安全に関する事項や、腰痛対策や熱中症対策などについて学ぶ。
3	05/31	栽培勉強会	11 名	利用者向けの勉強会に本社職員も参加し、土づくりから収穫までの管理方法や防虫管理等を学ぶ。
4	12/20	人権啓発研修	12 名	12 月上旬に市主催の人権啓発講演会の内容を基に、本社職員内での意見交換を行う。

(事業報告書様式9)

無料事業実施報告一覧(自主事業含む)

事業名	事業内容・実施結果	参加人数	実施日
利用者改選時の無料耕耘・土壌改良	改選時に全員にアンケートを実施し、希望者の区画に雑草の除去及び苦土石灰・はまっ子ユーキ・肥料を入れて耕耘を行いました。	66名	4/上旬
栽培講習会の開催(無料)	講師を招いた巡回栽培勉強会初夏に実施。参加者の区画を回り、植付後から収穫までの管理方法等を質疑形式で行いました。秋の勉強会は、参加者なしのため中止しました。	8名	5/31
農具の無料貸し出し(無料)	倉庫内にクワやシャベル・ジョウロ等を設置し、貸し出しを行いました。	—	随時
グリーンパル(ボランティア)による野菜づくり・花の管理	協働農園の収穫体験用の野菜の脇芽摘みや灌水など日々の管理をグリーンパル(ボランティア)が中心となって行いました。	5名	随時
はまっ子ユーキの宣伝・無料配布	秋に、各区画(70区画)に土壌改良材(はまっ子ユーキ2袋)を配布し、利用者から好評でした。	—	9/5
野菜の収穫体験(無料)	協働農園で収穫できる旬の野菜を予約不要で現地職員滞在時に声をかければすぐ参加できるよう実施しました。大勢の方々に参加いただき、特に子供に好評でした。 また、近隣保育園児を招いたサツマイモ掘り体験を実施。当日はグリーンパル(ボランティア)のメンバーも参加して、園児の体験をサポートしていただきました。収穫出来て楽しいと園児から好評でした。	153名 26名	4~9月 11~3月 10/31
野菜苗植付け体験(無料)	グリーンパル(ボランティア)を中心に、野菜の植付けを行いました。	8名	6/7
花苗植付け体験(無料)	グリーンパル(ボランティア)を中心に、一般募集も行い、初夏から秋を彩る花苗と、立冬から晩春まで彩る花苗の植付けを行いました。園内景観のレイアウト等を皆で相談しながら植付けられていいと好評でした。	10名	6/20 11/26
こいのぼりの設置	公園利用者から提供いただいたこいのぼりを園内に設置し、多くの親子連れが写真撮影に訪れていました。	—	4/26 ~5/5
七夕飾り	公園利用者や近隣保育園に声掛けを行い、短冊などの飾りを作っていただき、公園内に展示しました。	—	6/下旬 ~7/7
鳥の巣箱設置	公園内の樹木に巣箱を設置、巣箱の中を野鳥がたびたび確認しているのが確認できました。	—	11月~ 3月

バケツ苗づくりの実施	稲苗を準備して、たらいやバケツで稲づくりを実施。余った稲苗は公園来園者に育て方のマニュアルと共に無料配布しました。苗が生長して稲穂になるまでの過程が間近で見られると大変好評でした。収穫した稲穂は、正月飾りや巣箱用の餌として活用しました。	—	5～11月
ブログを活用した樹木や草花等の紹介	イベント告知に加え、見頃を迎えた花や樹木など園内紹介を行いました。	—	随時

有料事業実施報告一覧（自主事業含む）

事業名	事業内容・実施結果	参加人数	実施日	自主事業決算額	
				自主事業費 (円)	自主事業 収入(円)
はまっ子ユーキの販売	土壌改良材のはまっ子ユーキを園内にて販売	—	随時	9,600	12,800
合計				9,600	12,800

（事業報告書様式 10）

業務の第三者委託実績

業務	内容	委託会社	金額(円)	年回数	実施月
電気設備修繕	園内灯ランプ交換	光洋電設(株)	55,000-	1回	6月

今井の丘公園 令和7年度 事業報告書

(事業報告書様式 11)

収支報告書 (指定管理事業のみ)

(単位: 円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	5,550,450	117,000	5,667,450	5,667,450	0	
利用料金収入	910,000		910,000	910,000	0	
自主事業収入	20,000		20,000	12,800	7,200	はまっ子ユーキ販売
雑入						
その他雑入						
収入合計 (a)	6,480,450	117,000	6,597,450	6,590,250	7,200	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額(D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
人件費	2,600,000		2,600,000	2,608,000	△8,000	
給与・賃金	2,600,000		2,600,000	2,600,000	0	
社会保険料						
通勤手当						
福利厚生費	0		0	8,000	△8,000	
勤労者福祉共済掛金						
退職給付引当金繰入額						
事務費	300,000		300,000	189,811	110,189	
旅費	50,000		50,000	1,800	48,200	
消耗品費	30,000		30,000	4,309	25,691	
会議賄い費	10,000		10,000	15,122	△5,122	
印刷製本費						
使用料及び賃借料	10,000		10,000	0	10,000	
(横浜市への支払い分)						
(その他)	10,000		10,000	0	10,000	
備品購入費	20,000		20,000	0	20,000	
保険料	100,000		100,000	96,360	3,640	
振込手数料						
リース料	70,000		70,000	62,040	7,960	
その他事務費	10,000		10,000	10,180	△180	
自主事業費	50,000		50,000	241,052	△191,052	イベント代他
管理費	2,454,000		2,454,000	2,557,948	△103,948	
光熱水費合計	700,000		700,000	671,948	28,052	
光熱水費 (電気)	500,000		500,000	433,057	66,943	
光熱水費 (ガス)						
光熱水費 (水道)	200,000		200,000	238,891	△38,891	
光熱水費 (下水道)						
清掃費						
修繕費	100,000		100,000	100,000	0	
機械警備費						
公園及び公園施設設備保全費	1,654,000		1,654,000	1,786,000	△132,000	
施設 (建物)・設備保守						
園地管理費	1,654,000		1,654,000	1,786,000	△132,000	直営の保全管理等
その他保全費						
公租公課	560,000		560,000	598,000	△38,000	
公租公課 (事業所税)						
公租公課 (消費税)	560,000		560,000	598,000	△38,000	
その他公租公課						
事務経費 (本部分)	240,000		240,000	120,000	120,000	通信費等 (按分)
雑費	250,000		250,000	240,000	10,000	燃料費等 (按分)
支出合計 (b)	6,454,000	0	6,454,000	6,554,811	△100,811	
差引 (a-b)	26,450	117,000	143,450	35,439	108,011	

(参考) 指定管理事業外の収支

設置管理許可収入合計 (c)	360,000		360,000	331,563	28,437	自動販売機収入
設置管理許可支出合計 (d)	60,000		60,000	0	60,000	
差引 (c-d)	300,000		300,000	331,563	△31,563	

今年度の収支報告

令和7年度は、人件費・物価の上昇により園芸資材等も高騰が見られました。直営職員による保全管理業務の効率化や、イベント資材・消耗品等の購入経費の削減を徹底するとともに、横浜市による物価上昇に伴う支援額があったため、当初予定していた黒字額を確保することができました。

(事業報告書様式12)

運営目標・実績報告【自己評価 ◎：特筆すべき取組がある ○：達成している △：改善を要する】

項 目	計画時の取組み内容及び具体的な数値目標	実績	自己評価 (◎・○・△)	改善点等 今後の取組
業務運営1 (事業計画書様式2：運営業務の実施計画・取組)	①職員による栽培アドバイスの実施(随時) ②公園利用満足度85%の達成	①年間を通じ、現地職員による栽培アドバイスを実施し、栽培初心者から経験者まで幅広い利用者から好評であった。 ②イベント等を通じてアンケート調査(162名)を行い、公園利用満足度は約90%を達成した。	◎	栽培アドバイスの継続実施 定期的にアンケート調査を行い、要望や改善点を公園運営に反映させる。
業務運営2 (事業計画書様式2：管理運営体制、人員の配置と研修計画)	①計画した人員の配置と現地職員は地元(近隣)雇用とする ②個人情報保護研修の実施(全職員) ③市主催の人権啓発研修会への参加及び社内周知等の実施	①年間を通じ、地元住民を現地職員として雇用し、計画した人員配置を行った。 ②③個人情報保護研修や人権啓発研修の実施を行った。	○	計画した人員の配置 個人情報保護研修や安全教育の実施
業務運営3 (事業計画書様式3：利用者サービスの向上・利用促進策)	①現地職員による栽培指導(随時) ②講師を招いた栽培指導・勉強会の実施(年2回)	①②現地職員による栽培指導(随時)と、講師を招いた栽培勉強会を実施して分区園利用者に適切なアドバイスをを行った。	○	現地職員による栽培指導の継続 講師を招いた勉強会は参加者が減少傾向なので、分区園利用者へ声かけ等を強化し、参加者を呼びかける

	③利用者改選時に全区画利用者（70 区画）にアンケートを行い、希望者全員に無料で土壌改良及び耕耘を実施（1 回） ④週 2 回以上のトイレ清掃 ⑤利用者アンケートの実施（回答人数 60 名以上）	③4 月初旬に希望者全員に土壌改良及び耕耘を無料で行った。 ④年間を通じて週 2 回以上のトイレ清掃を行った。 ⑤イベント参加者を中心にアンケート調査を行った。（回答人数 162 名）		維持管理水準以上の園内清掃の実施
業務運営 4 （事業計画書様式 3：広報・プロモーションの取組）	①ブログによる園内紹介などの実施（年 10 回） ②GREEN×EXPO2027（国際園芸博覧会）の認知度向上のため、公園内にポスターや横断幕を設置	①ブログ・園内掲示板によるイベント告知や園内掲示を実施した。（年 10 回） ②GREEN×EXPO2027 の案内掲示に加え、みどりアップ計画の横断幕を園内に設置した。	○	園内掲示・ブログに加え、現地職員による声掛け等によりイベントの参加を呼び掛ける
業務運営 5 （事業計画書様式 3：市民協働、市民主体の活動の支援、地域人材育成）	①ボランティア登録数 3 名以上の達成 ②ボランティア主体の協働農園栽培運営及び植付け・収穫祭の自主事業の実施（年 2 回） ③事前予約不要とした野菜収穫体験等の実施（年 2 回） ④地域の子供向けに収穫体験の実施（年 1 回）	①②③④ほぼ通年、協働農園内で予約不要の収穫体験ができるよう栽培計画を立てて、6 名のボランティア（グリーンパル）による協働農園の栽培運営や近隣保育園を招いた収穫祭を行った。	◎	収穫体験等の自主事業運営をボランティア（グリーンパル）と協働しながら行う

業務運営6 （事業計画書様式3：本紙の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮）	①修繕等、第三者委託業務が必要な場合は市内地元企業へ優先発注 ②花苗・野菜苗の購入は、市内地元企業へ優先発注 ③自主事業実施時、事前検温等の体調確認、必要に応じてマスク着用をお願いする	①小破修繕などは、現地職員及び当社職員にて対応し、公園灯の電球交換は市内地元企業（第三者委託業務業者）へ依頼した。 ②自主事業の花苗や野菜苗の購入は、市内地元企業にて調達を行った。 ③イベント実施時は、参加者の体調を確認し、高温時などは水分補給等体調を随時確認しながら実施した。	○	当社職員による対応を原則とし、必要最低限の第三者委託は、市内地元企業へ依頼する。 花苗等園芸資材も市内地元企業にて調達を行う。
業務運営7 （事業計画書様式4：公園の魅力を高める施設保全・管理）	①利用頻度の高い箇所（分区園周辺及び芝生広場）の草刈は、管理水準（年3回）以上の回数を実施し、良好な景観を維持する ②生育状況に応じた刈込・剪定等の実施（年1回） ③事件・事故等の発生時は、現地職員・当社職員による早期対応を行う（随時）	①②利用頻度の高い箇所（分区園周辺及び芝生広場）は、年間5回の草刈を実施し、低木類の刈込・樹木先鋭は、生育状況に応じて適時実施した。 ③不審者や火遊び跡の発見時は、関係各所への通報や報告を速やかに実施した。	◎	地域住民から更なる草刈の実施要望もあるため、草刈時期や頻度等は見直しを行い、利用者が快適に過ごせるよう園地管理を行う。 現地職員による巡視を継続し、警察・消防・自治会・北部公園とも周辺環境等の情報共有を密に行い、園内での事件・事故防止に努める。
業務運営8 （事業計画書様式4：施設（建物等）、設備の維持管理、修繕計画）	①水準回数以上の定期巡視の実施（水準書104回/年） ②当社職員による公園点検の実施（年4回） ③簡易的な修繕等は当社職員により対応を行う（随時）	①年間251回の巡視を行い、不審者の発見や火遊び跡発見時など早期発見対応に務めた。 ②③当社職員による公園点検や小破修繕などを対応した。	◎	次年度も水準以上の巡視等を行い、園内の異常等の発見に努めるとともに、小破修繕等は当社職員にて対応する。

業務運営 9 (事業計画書様式 4 : 樹木、植栽等の管理)	①石積擁壁等、人力抜根除草箇所の植栽管理を水準(年5回)以上実施し、良好な景観を維持する ②当社職員による草刈・刈込・剪定等の対応	①石積擁壁等の人力伐根除草箇所は、毎月実施し、景観の維持に努めた。 ②公園内の草刈・刈込・剪定等は当社職員により実施した。	◎	現地職員と当社職員が連携して園地管理を行い、景観の維持に努める。
業務運営 10 (事業計画書様式 4 : 巡視・清掃)	①週 5 回の園内清掃及び感染症対策(利用者倉庫等の手すりなどの消毒) ②週 2 回以上のトイレ清掃 ③大型連休時(GW・夏季・年末年始)も通常通りの職員配置	①②現地職員の入院により、週 5 回の園地清掃等は達成できなかったものの、約週 3 回以上の清掃及び清掃を実施し、水準以上の回数は達成した。 ③大型連休時(GW・夏季・年末年始)も通常通りの職員配置を行った。	○	次年度も大型連休時も通常の職員配置を行うとともに、水準以上の清掃等を行う。
収支 (事業計画書様式 7 : 収入確保、経費削減策)	①分区園利用率 100%の達成 ②はまっこユーキ 50 袋以上の販売 ③園地管理は第三者委託を行わず、直営職員による対応を行う	①令和 7 年度は年間を通じて分区園利用率 100%を達成した。 ②利用者改選時の土壌改良と販売額を値上げしたため、はまっこユーキの販売は 34 袋に留まった。 ③園地管理はすべて本社職員による対応を行い、経費削減に努めた。	○	次年度は、空き区画(6 区画)が発生するため、空き区画の利用者確保に努める。